

2025年版

市民の社会参加を支える

チカラ

実 施 要 項

ボランティア
コーディネーション
検定

カ

第13回ボランティアコーディネーションカ1級検定

(事前動画視聴・課題提出/オンライン研修2日/検定試験1日)

研 修 2025年 8月23日 (土)・24日 (日)

試 験 2025年 9月7日 (日)

締 切 2025年 7月14日 (月)

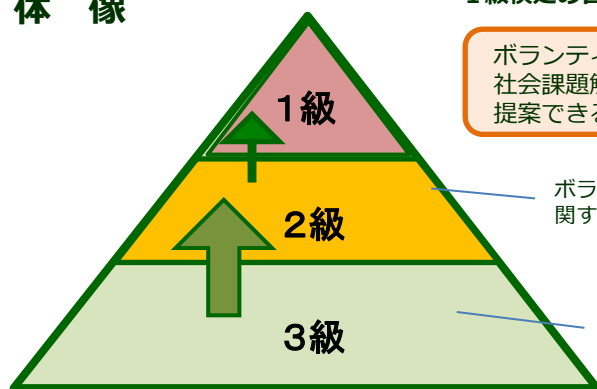
※ただし先着順で定員に達した場合は、その時点で締め切ります。

直前研修・検定試験ともにオンデマンド&オンラインです

認定特定非営利活動法人日本ボランティアコーディネーター協会（通称：JVCA）がボランティアコーディネーションカ検定を開始して15年目を迎えました。2024年12月末時点で3級検定合格者は6,742人になり、さらに、そのなかから831人の方々が2級検定に合格されています。

2012年より1級検定がはじまり、現在までに116人の合格者が生まれました。ボランティアコーディネーションカ1級検定は言うまでもなく、本検定の最上位に位置付けているものです。（全体像の図を参照）

全 体 像



1級検定の合格者像については次のように設定しました。

ボランティアコーディネーションカを使って
社会課題解決に向けた有効で実行可能な方策を
提案できる力を身につけている。



ボランティアならびにボランティアコーディネーションに
関する知識を実務に応用する力を身につけている

ボランティアならびにボランティア コーディネーションに
関する 基礎的な知識を理解できている

ひとつの団体・組織におけるボランティアコーディネーションにとどまらず、社会的な視点で問題を捉え、課題を明らかにした上で、その解決に向けての取り組みをPDCAサイクルに沿って進めていける力。問題をひとりで抱え込み単独で解決しようとするのではなく、他のスタッフや仲間たち、さらには他の組織やセクター等と連携し、幅広い市民の参加と協働を得ながらプロジェクトを企画・運営していくことができるコーディネーションカこそが、この1級検定でめざしているところです。



主催：認定特定非営利活動法人
日本ボランティアコーディネーター協会

1 実施概要

受験資格

下記の2つのすべてに該当する方 ※年齢は問いません

① 2級検定に合格している

② 1級検定研修を修了している

※講義動画の事前視聴と、8月23日・24日にオンラインで実施する

2日間の研修をすべて受講することが検定試験受験の要件となります。

※過去に1級検定研修を受講された方も研修の振り返りが評価に含まれるため、再度の受講をお願いいたします。(受講料割引あり)

日時・会場

- 研 修**
1. 講義動画のオンデマンド視聴(1ヶ月前から視聴可)
 2. 演習: 2025年 8月23日(土) 13:00~17:30
24日(日) 9:30~15:30
会場: 各自の拠点からオンライン(Zoom)

検定試験 2025年 9月7日(日) 10:40~17:00
会場: 各自の拠点からオンライン(Zoom)

研修受講および検定受験においては良好なインターネット環境やグループワークへの参加が可能な端末の準備が必須です。カメラやマイクが機能しているかも事前にご確認ください。クラウド上でのデータのやり取りもありますのでご承知おきください。

研修カリキュラム(動画視聴/オンライン研修約9.5時間)

※事前課題(プログラム開発)の提出があります。研修はグループ演習を含みます。

【研修科目】

- 1) 包括的なボランティアコーディネーションとは
- 2) 市民社会づくりにむけた多様な協働をすすめるための視点
- 3) ボランティアプログラムの開発とは
- 4) ボランティアプログラム推進の視点
- 5) ボランティアプログラムの評価

【自己学習科目】

- 6) リスクマネジメント
- 7) 災害ボランティアコーディネーション
- 8) 多様な広報ツールの活用
- 9) 協働のための合意形成の進め方
- 10) ファンドレイジング
- 11) ボランティアコーディネーターの倫理綱領

評価方法

1. 検定試験

検定時間	出題形式	出題範囲
90分	・択一式筆記試験(4択) ・記述式筆記試験(企画提案書の作成)	・1級検定テキストを中心に、一部2級検定サブテキストから出題
10分	・作成した企画のプレゼンテーション	

2. 研修中に記入する振り返りシートの記載内容

合格基準

上記すべての評価の合計を100点満点とし、70点以上を合格とする。

1級は「合格者像」にも示した通り、多様な団体や異なるセクターとの連携・協働により事業(プロジェクト)を進めるコーディネーション実務を経験してきた人々を想定しています。2級の組織内でのボランティアマネジメントのレベルよりもかなり高いレベルの組織を越えた包括的なコーディネーション能力を必要としますので、テキストによる知識学習だけではなかなか合格できません。難易度の高い検定になりますので十分ご検討のうえお申し込みください。

受験料

直前研修受講料 40,700円(税抜:37,000円) } 50,600円(税込)
※1級検定テキスト代込
検定試験料 9,900円(税抜:9,000円)

JVCA正会員ならば 45,540円(税込)

※これまで1級検定を受験されたことがある方は、下記の料金になります。
一般価格 39,600円(税抜:36,000円) 正会員ならば 35,640円(税込)

<ボランティアコーディネーション力検定試験委員会>

委員長 妻鹿 ふみ子

委員 青山 織衣(大阪ボランティア協会)

足立 陽子(淑徳大学 地域共生センター)

岩井 俊宗(とちぎユースサポーターズネットワーク)

上田 英司(日本NPOセンター)

小原 宗一(北区社会福祉協議会)

鹿住 貴之(JUON(樹恩) NETWORK)

唐木 理恵子(袖ワークス)

公文 真理亜

後藤 麻理子(日本ボランティアコーディネーター協会)

佐藤 匠(至学館大学人間力開発センター)

垂井 加寿恵(神戸学院大学 ボランティア活動支援室)

土崎 雄祐(とちぎ市民協働研究会)

疋田 恵子(杉並区社会福祉協議会)

三田 響子

矢島 万理(国土緑化推進機構)

2 お申込み方法と受験の流れ

定員

15名

1級検定テキスト

1級検定テキストを使用します。1級検定テキストは、受講料のご入金後に受験案内とともに送ります。2級検定で使った2級検定サブテキストは補助的に使用します。

インターネットによる申込み

- 1 日本ボランティアコーディネーター協会「ボランティアコーディネーション力検定」ページへアクセス。



https://jvca2001.org/vco_kentei/

- 2 申込フォームに必要事項を入力し、送信する。

郵送による申込み

申込書に必要事項を記入し、検定事務局まで郵送する。

※FAXによる申込受付はいたしませんので、ご注意ください。

受験の流れ

申込み

〈申込書の提出締切日〉
7月14日(月)

※先着順で定員に達した場合は、その時点で締め切ります。

入金

〈振込締切日〉
7月22日(火)

申込受理後、1週間以内に入金手続きについてのご案内をFAXもしくはEメールでお送りしますので、指定の銀行口座に受験料をお振込みください。

受験票 テキスト

入金確認ができた時点で正式な申込みとし、2週間以内に受験票とテキスト、当日案内を発送します。
※発送は6月中旬以降に開始します。早めにお申込みいただいた方も、発送はそれ以降になりますのでご了承ください。

講義動画 事前課題

7月末頃(1か月前を目途)を予定しています。講義の動画および事前に提出いただく課題をお送りいたします。

直前研修 受講

8月23日(土) 13:00-17:30
24日(日) 9:30-15:30

検定試験

9月7日(日) 10:40-17:00

合否判定 結果通知

検定試験委員会において合否を判定し、1か月以内に受験者に文書で通知します。
合格者には『ボランティアコーディネーション力検定合格証』を発行します。

これまでの試験結果

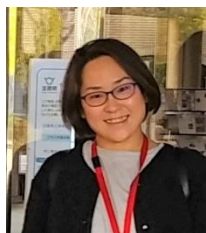
単位：人

回	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
受験者数	36	30	25	23	16	22	22	16	21	10	11	10
合格者数	21	13	12	10	7	7	9	11	9	6	5	6
合格率%	58.3	43.4	48.0	43.5	43.8	31.0	40.9	68.8	42.9	60.0	45.5	60.0

合格者の声

龍谷大学ボランティア・NPO活動センター
ボランティアコーディネーター

國實 紗登美 さん



今の職場で働き始めたとき、私以外の同僚全員が1級を持っていて、いつか私もチャレンジしようと思っていました。満を持して!?の受験は、初のオンライン開催でした。

1級で学ぶ「包括的なボランティアコーディネーション」はなんとなくわかっていたつもりで、実践もしているつもりでした。しかし、1級の直前研修を通して、自身の日頃の業務において、社会的な背景を掘り下げる包括的な視点を十分に持てていなかったということに気づきました。研修でメンターやグループのメンバーからもらったフィードバックは、実際の業務にも活かしていきたいことばかり。学生との関わりの中で、また様々なプログラム作りの中で少しずつ実践中です。

オンラインでの検定は、事前の動画視聴はマイペースで学べますし、どこからでも参加でき、参加の可能性が広がったと思います。ぜひ挑戦してみてください!



認定NPO法人ぱれっと

副理事長

田口 雄一 さん

普段は会社員をしながら、障がい者福祉に関わるNPOの運営に携わっています。

3級の受験については「まわりに勧められ何となく」でしたが、2級・1級のチャレンジについては、法人内でボランティアが多く関わる部署に着いたこともあり、「現場に役立つ知識や技術を身につけたい」と感じ受験しました。1級では、試験・研修を通じ、単にボランティア活動を現場だけではなく、一歩引いた俯瞰的な視点でコーディネートに向き合うことができました。

この試験では、全国の様々な分野・立場で活躍する「同志」と出会えることも大きなメリットです。私が受験した年はZoomでの実施でしたが、同志とは対面の時と遜色なくコミュニケーションが取れます。移動のハードルが下がることで、試験にチャレンジしやすくなっています。この機会に是非チャレンジしてみてください。

申込み上の注意点

- ①お身体の不自由な方で、受験方法に配慮が必要な場合は、検定事務局まで事前にご連絡ください（お早目をお願いします）。
- ②以下の場合は受験することができません。
 - ・申込期日を過ぎて申込書が検定事務局に到着した場合。
 - ・申込書が受付期間内に到着しても、書類または手続きに不備があった場合。
 - ・申込みに際し、所定の方法で申込みをされていない場合。

当日の注意点

- ・直前研修、検定試験はすべてオンライン（Zoom）で行います。通信環境のよい、グループワークが可能な場所からご参加ください。なお、通信料はご自身のご負担となりますのでご了承ください。

キャンセル

- ①受験料を期限内にお支払いいただけない場合（何らかの事情がある場合は、期限内に事務局までご連絡ください）。
- ②受験料振込後の受験料・検定料の払い戻しは、主催者側に非がある場合を除いて、一切行いませんのでご了承ください。
- ③荒天や自然災害、感染症の拡大等の事情により受験を取りやめる場合でも②と同様に返金はいたしません。あらかじめご了承ください。
- ④お申込み後に（入金前であっても）キャンセルされる場合は必ずご連絡ください。

受験票・1級検定テキスト・研修動画・事前課題

6月中旬以降に受験票およびテキストの送付を開始いたします。入金後2週間以上経過しても受験票が届かない場合や記載事項に誤りがあった場合は、必ず事務局へお問い合わせください。

事前研修動画（講義）および事前課題については、7月末頃までにお送りする予定です。

受験上の注意

- ①次に該当する行為をした受験者は、その場で退場・失格とし、答案の採点はいたしません。また、不正行為等が合格認定後に判明した場合は、その合格を取り消しとし、以後の受験をお断りする場合があります。
 - ・本人以外が受験する。
 - ・他の受験者に迷惑をかける。
 - ・試験監督の指示に従わない。
 - ・携帯電話やPHSなどを使用する（時計として使用できません）。
 - ・録音機器、カメラ、辞書、テキストなどを使用する。
 - ・その他不正行為。
- ②受験後の試験問題の漏洩も不正行為とみなしますのでご注意ください。
- ③受験者の解答は公表いたしません。また、問題に関する質問にはお答えできません。

合否結果発表

試験後1ヵ月を経過しても検定結果が届かない場合は、検定事務局へお問い合わせください。合否・採点・試験問題の内容に関するお問い合わせには一切お答えできません。

個人情報の取り扱いについて

検定事務局は、当該検定試験の申込みによって取得した個人情報（住所、氏名、生まれ年、性別等、個人を識別、特定できるもの）を以下の目的にのみ使用し、他の目的で使用することはありません。

- ・受験票や試験結果の発送等、検定試験や研修に関わる連絡
- ・受験者の受験履歴の管理
- ・合格者名簿の管理

また、これ以外の目的に利用する場合は、ご本人（受験者）の同意を得た上で行います。

本検定試験をお申込みされた方は、この実施要項に記載されている全ての事項について、同意しているものとみなします

● お問合せ・お申込み先



ボランティアコーディネーション力検定事務局

認定特定非営利活動法人 日本ボランティアコーディネーター協会

〒162-0825 東京都新宿区神楽坂2-13 末よしビル別館30D

TEL: 03-5225-1545 FAX: 03-5225-1563

https://www.jvca2001.org/ Eメール: jvca@jvca2001.org